

データ工学と情報マネジメント論文特集の発行にあたって



データ工学と情報マネジメント論文特集編集委員会

委員長 大塚 真吾

データベース技術に代表されるデータ工学分野では、昨今のデータベースの応用領域の拡大や、膨大かつ多様なデータの出現を受け、活発な研究活動が行われている。電子情報通信学会データ工学研究専門委員会が共催しているデータ工学と情報マネジメントに関するフォーラム（DEIMフォーラム）では、幅広くデータ工学並びに情報マネジメント分野を対象として、先進的な研究成果に対する発表と活発な議論を行っている。こうした背景を踏まえ、昨年に引き続き、情報・システムソサイエティ和文論文誌にて「データ工学と情報マネジメント論文特集」を企画するに至った。DEIMフォーラムで発表された研究を更に発展させた論文、あるいは同フォーラムに限らずデータ工学と情報マネジメントに関連した論文を広く募集したところ、16件の応募があり、厳正な査読の結果、6件の論文を採録することとなった。

今回の特集では、データ工学と情報マネジメントの研究分野より、リアルタイム検索、感情抽出、情報トリアージ、軌跡データ圧縮、深層強化学習、目的関数の最適化に関して基礎技術から応用にわたる幅広いト

ピックの論文が採録されている。この特集が、データ工学と情報マネジメントに関する研究の更なる発展、並びに本コミュニティから生まれた研究成果の社会還元の契機となれば幸いである。

本特集を編集するにあたり、厳しいスケジュールにも関わらず丁寧な査読をして下さった査読委員の方々、並びに編集作業に携わって下さった編集委員の方々に厚く御礼申し上げます。特に、編集幹事の横山昌平先生（首都大学東京）、新谷隆彦先生（電通大）、ならびに上田高德様（日本IBM）には、編集作業全般に渡り多大な御尽力を頂いた。この場をお借りして、皆様に心より御礼申し上げます。

最後に、本特集ならびにDEIMフォーラムをはじめ、データ工学と情報マネジメント分野の研究活動が今後益々発展していくことを強く祈念するものである。

おおつか しんご
大塚 真吾（正員） 神奈川工科大学情報学部情報工学科准教授。博士（工学）。情報検索、ウェブマイニング、農業支援の研究などに従事。情報処理学会、日本データベース学会など各会員。

データ工学と情報マネジメント論文特集編集委員会

委員長	大塚 真吾
幹事	横山 昌平・新谷 隆彦・上田 高德
委員	伊藤 貴之・北山 大輔・清水 敏之・鷹野 孝典
	野宮 浩揮・平手 勇宇・堀井 洋・山口 実靖
	山本 祐輔